

令和3年度 入札監視委員会（第1回）議事概要

南関東防衛局

開催日及び場所	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入札監視委員会定例会議を回議方式で実施 回議実施期間：令和3年6月14日（月）～令和3年7月2日（金）
委員 （◎：委員長）	天野 康代（弁護士） 梅村 靖弘（大学教授） 後藤 由紀子（公認会計士） 田才 晃（大学院教授） ◎細田 孝一（大学教授） （敬称略：五十音順）
審議対象期間	令和3年1月1日～令和3年3月31日
審議対象件数	69件

1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）

抽出案件	総件数	9件	（審議概要）
建	一般競争（政府調達協定対象）	2件	<ul style="list-style-type: none"> 契約状況、指名停止措置状況及び低入札価格調査等について報告 抽出案件の概要説明
設	一般競争（政府調達協定対象外）	3件	
工	企画競争方式	0件	
事	随意契約方式	0件	
建設コンサルタント業務等		4件	
○委員からの意見・質問	意見・質問		回 答
○それに対する回答等	<p>①横須賀（2）既設構造物（295）撤去工事 （一般競争入札方式（政府調達協定対象外））</p> <p>特に質問なし</p>		
	<p>②根岸住宅地区（2）既設建物等解体工事（1工区） （一般競争入札方式（政府調達協定対象外））</p> <p>応札業者中5者の札が無効になっているが、それぞれの理由は何か。</p>		「無効」とした5者はいずれも「調査基準価格」を下回っており、当該調査のための追加資料の提出ができない旨の申し出があったため「無効」とした。
	<p>③厚木（2）宿舎改修建築工事 （一般競争入札方式（政府調達協定対象外））</p>		

<p>特に質問なし</p>		
<p>④富士(2補)病院改修等電気工事 (一般競争入札方式(政府調達協定対象外))</p> <p>富士(2補)病院改修等機械工事と合わせて発注することは可能か。 また、予算の節約は可能か。</p>	<p>富士(2補)病院改修等機械工事と合わせて発注することは可能か。 また、予算の節約は可能か。</p>	<p>本工事と富士(2補)病院改修等機械工事と合わせて発注することは可能。ただし、両工事ともに工事規模が一定規模あり、金額が同等である等を総合的に考慮し「電気工事」と「管工事」を各々発注することとした。</p>
<p>⑤富士(2補)病院改修等機械工事 (一般競争入札方式(政府調達協定対象外))</p> <p>予定価格はどのように算出したのか。</p>	<p>予定価格はどのように算出したのか。</p>	<p>予定価格の算出の参考となる積算内訳明細書は、官庁営繕関係統一基準である「公共建築工事積算基準」に基づき算出している。</p>
<p>⑥根岸住宅地区(2)土壌汚染調査 (一般競争入札方式(政府調達協定対象外))</p> <p>各参加者間の入札価格に極端なバラつきがあるが、どのような理由が考えられるか。</p>	<p>各参加者間の入札価格に極端なバラつきがあるが、どのような理由が考えられるか。</p>	<p>受注業務量の少ない業者においては、強い受注意欲をもって応札に臨んだため価格に開きが出たものとする。</p>
<p>⑦旧上瀬谷通信施設(2)土壌調査 (一般競争入札方式(政府調達協定対象外))</p> <p>予定価格はどのように算出したのか。</p> <p>見積を聴収した業者は、応札した業者の中にもあるか。ある場合には、どの業者か。</p> <p>入札参加者13者のうち10者が予定価格超過となっているが、</p>	<p>予定価格はどのように算出したのか。</p> <p>見積を聴収した業者は、応札した業者の中にもあるか。ある場合には、どの業者か。</p> <p>入札参加者13者のうち10者が予定価格超過となっているが、</p>	<p>予定価格の算出の参考となる積算内訳明細書は、公告の要件である環境省指定の調査機関からの見積を複数者取得し設定した。</p> <p>見積を聴収した業者は3者で、内、応札参加した業者はA社。なお、A社は入札に参加したが、本件は、開札後に予定価格が基準額未満となった場合に業務の品質低下を防止するため実施する第三者履行確認を義務付けているところ、入札に参加したA社は確認者を設定することができなかつたため無効とした。</p> <p>予定価格を超過している10者の内訳明細書と予定価格を比較</p>

	<p>それぞれ予定価格と比べてどのような費目・項目が高かったのか。 また、この入札案件では多くの入札者が予定価格を超過することとなった理由は何か。</p>	<p>したところ、比較的高い4者の内訳は、地下水採取のためのボーリング作業及び地歴調査報告資料作成において、乖離がみられた。 地下水採取は土壌試料採取のボーリングと兼ねて実施することが可能と考えていたが、4者はボーリングを個別に実施する金額を計上したものと推測している。地歴調査報告書は、横浜市環境規制当局へ提出し当局を含めた三者協議を行う業務だが、報告書の作成作業及び協議が主となる業務であるため、応札業者によって必要な労務数量の設定および各社の技術的な部分のものに差が生じたものと推測している。</p>
	<p>⑧静浜外(2補)土質等調査 (一般競争入札方式(政府調達協定対象外))</p> <p>特に質問なし</p>	
	<p>⑨旧上瀬谷通信施設(2)地下埋設物調査 (一般競争入札方式(政府調達協定対象外))</p> <p>落札率が28.13%であっても落札業者が落札した理由はどのようなものか。 また、入札状況を見ると2番札の業者も予定価格の約半額で入札しており、予定価格が高いことはないか。</p>	<p>落札業者の落札理由は、経験豊富な技術者で実施するとともに、過去の受注業務の経験に基づき、調査に必要な経費を算出することによりコストの手減が可能となった。また、作業項目全般においてコスト低減を行い、更に、一般管理費等の社内経費低減を行ったうえで入札したとのこと。</p> <p>予定価格は、公告要件である環境省指定の調査機関からの見積を複数者取得し設定したものであり、市場価格方式として適正な価格と認識している。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>特に意見なし。</p>	

<p>2. 談合疑義案件の処理状況について</p>			
	<p>談合疑義案件</p>	<p>総件数 0件</p>	<p>(審議概要) ・該当案件なし</p>
<p>工</p>	<p>談合情報</p>	<p>0件</p>	
<p>事</p>	<p>点検結果疑義</p>	<p>0件</p>	
<p>業</p>	<p>談合情報</p>	<p>0件</p>	
<p>務</p>	<p>点検結果疑義</p>	<p>0件</p>	

	意見・質問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	なし。	
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし。	
3. 入札結果の事後的・統計的分析結果について		
審 議 概 要	順位傾向の分析、落札率・応札率の分析、調査項目別の平均落札率等の分析等を行った資料を委員に配布・報告。	
	意見・質問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	なし。	
4. 再苦情処理（再説明請求回答）		
・該当案件事案なし		